

横浜市中企業振興基本条例に基づく 平成 22 年度の取り組み状況について

1 物品及び委託契約における市内中小企業者の受注機会の増大について

(1) 平成 22 年度の受注機会増大に向けた取り組み

物品の調達及び委託業務の発注にあたっては、市内経済の活性化の観点から、市内事業者への優先発注を基本方針とし、発注を進めてきました。

平成 22 年度の選挙管理委員会事務局における契約実績といたしましては、物品契約は 94 件、金額 3,665 千円、委託契約は 35 件、金額 79,372 千円となっています。

このうち、市内中小企業契約実績といたしましては、物品契約が、件数で 77 件、構成比率 81.9%、金額で 2,931 千円、構成比率 80.0%、委託契約が、件数で 27 件、構成比率 77.1%、金額で 18,734 千円、構成比率 23.6% となっています。

(2) 今後の受注機会増大に向けた取り組みの方向性

発注事務において、引き続き、市内中小企業者への優先発注に努めます。

市内中小企業者への発注状況（選挙管理委員会事務局契約分）

区分	契約実績（単独随意契約及び大規模契約を除く）							単独随意契約及び大規模契約の合計			
	市内中小企業契約実績							件数	金額	件数	金額
	件数	構成比率	前年度からの増減	金額	構成比率	前年度からの増減	件数				
件	%		千円	%		件	千円	件	千円		
平成22年度	工事	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0	0	0
	物品	77	81.9	15.6	2,931	80.0	13.6	94	3,665	12	848
	委託	27	77.1	▲9.9	18,734	23.6	▲22.8	35	79,372	39	280,531
	合計	104	80.6	10.4	21,665	26.1	▲26.3	129	83,037	51	281,379
平成21年度	工事	0	0.0	—	0	0.0	—	0	0	0	0
	物品	67	66.3	—	4,366	66.4	—	101	6,574	8	3,650
	委託	20	87.0	—	7,181	46.4	—	23	15,480	57	469,787
	合計	87	70.2	—	11,547	52.4	—	124	22,054	65	473,437

※ 「構成比率」はそれぞれの数値（件数又は金額）が契約実績（単独随意契約及び大規模契約を除く）に占める割合

※ 「契約実績（単独随意契約及び大規模契約を除く）」は、中小企業庁が行っている「官公需契約実績額等の調査」と同様に、競争の余地がない単独随意契約及び中小企業者の参入の余地が少なく、入札参加者を市内事業者に限定できない大規模契約（政府調達協定（WTO）対象契約）を除いたもの

【参考資料】

市内中小企業者への発注状況（財政局契約部契約締結分）

区分	契約実績（単独随意契約及び大規模契約を除く）							単独随意契約及び大規模契約の合計			
	市内中小企業契約実績							件数	金額	件数	金額
	件数	構成比率	前年度からの増減	金額	構成比率	前年度からの増減	件数				
件	%		千円	%		件	千円	件	千円		
平成22年度	工事	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	物品	67	93.1	5.2	25,789	53.4	11.9	72	48,309	8	60,199
	委託							1	5,775	2	3,614
	合計	67	91.8	6.5	25,789	47.7	13.5	73	54,084	10	63,813
平成21年度	工事	0	0.0	—	0	0.0	—	0	0	0	0
	物品	58	87.9	—	36,374	41.5	—	66	87,625	29	76,224
	委託			—			—	2	18,607	4	7,715
	合計	58	85.3	—	36,374	34.2	—	68	106,232	33	83,939

※ 「構成比率」はそれぞれの数値（件数又は金額）が契約実績（単独随意契約及び大規模契約を除く）に占める割合

※ 「契約実績（単独随意契約及び大規模契約を除く）」は、中小企業庁が行っている「官公需契約実績額等の調査」と同様に、競争の余地がない単独随意契約及び中小企業者の参入の余地が少なく、入札参加者を市内事業者に限定できない大規模契約（政府調達協定（WTO）対象契約）を除いたもの